

小学部だより

筑波大学附属

桐が丘特別支援学校

小学部通信第7号

2017. 10. 2. 発行

今年は秋の訪れが早いようです。よくみると、桜の葉が色付いたり、どんぐりや栗の実が落ちていたりします。日は短くなりますが、その分、虫の音を楽しんだり、月を眺めて過ごしてみたりするのもいいですね。



パラリンピアンから学ぶ

9月14日(木)、小3・4年生の総合的な学習の時間に、ロンドンパラリンピックにボッチャの選手として出場した、当校卒業生の秋元妙美さんがいらっしゃいました。前半は、現在の生活の様子やパラリンピックに出た時の裏話などを聞かせてくださいました。後半は、体育館でボッチャの交流試合。秋元さんが使っている道具や技術の高さを目の当たりにし、子どもたちも様々なことを感じたようです。一緒に給食を食べた後、ロンドンパラリンピックの前年に行われたボッチャのワールドカップで獲得した銀メダルをみせていただき、大感激の一日でした。



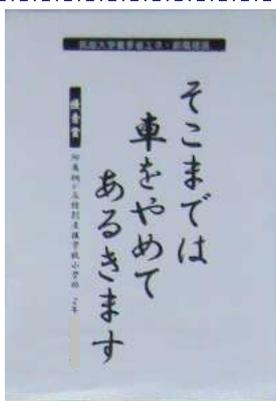
秋元妙美さん



わ～、銀メダル!



結果は…



夏季省エネ・節電標語

筑波大学の附属学校は11校ありますが、それぞれの附属学校に通う小学生を対象に、「夏季省エネ・節電標語」の募集がありました。桐が丘からは、小2児童の作品が優秀賞に選ばれました。

夏が終わっても、限りあるエネルギーを大切にしていきたいですね。